

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36・45	ご本人の思いや希望で、外出することが出来ていない。職員もコロナで外出出来ないと言う強い意識がある。	環境(感染状況・気候等)を考慮しながらも五感や脳に刺激を与え、楽しい・嬉しい時間を持っていただく。	①外気浴・ドライブの励行。朝礼にて話す。 ②数名を対象にして、近隣の観光地に行く。例えば、南楽園・おさかな館・紫電改など ③故郷訪問の継続 ④欲しい物を買に行く。	12ヶ月
2	24	新入職員も増えたが、暫らく救命救急の研修ができていない。高齢者施設であり、入所者が急変することは十分に考えられる事であり、必要な研修である。	新入職員のみでなく、全職員を対象に、救命救急の研修を受ける。	①消防署に相談に行き、研修をお願いする。 ②出来れば地域の方々と共に行きたい。 ③年に一回は行えるように年間計画に入れる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。